



平成30年10月31日

各位

会社名 株式会社 丸 順
代表者名 代表取締役社長 齊藤 浩
(コード番号 3422 名証第二部)
問合せ先 取締役経営企画部長 棚橋 哲郎
(TEL 0584-48-2832)

(訂正)「平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成29年7月31日に発表しました「平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、本日付「訂正有価証券報告書等の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

記

<訂正の箇所>

【添付資料3ページ】

- 1.当四半期決算に関する定性的情報
(2)財政状態に関する説明

【添付資料7ページ】

- 3.四半期連結財務諸表
(1)四半期連結貸借対照表 ※純資産の部

【添付資料10ページ】

- 3.四半期連結財務諸表
(3)四半期連結財務諸表に関する注意事項
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

【添付資料3ページ】

1.当四半期決算に関する定性的情報

(2)財政状態に関する説明

(訂正前)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、45,599百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1,415百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が1,508百万円増加、受取手形及び売掛金が1,688百万円減少、機械装置及び運搬具が272百万円減少、工具、器具及び備品が684百万円減少したことが要因であります。

負債総額は37,820百万円となり、前連結会計年度末と比較し、2,252百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が1,575百万円増加、その他流動負債が420百万円減少、長期借入金が3,001百万円減少、リース債務が188百万円減少したことが要因であります。

純資産は7,779百万円となり、前連結会計年度末と比較し、836百万円の増加となりました。これは主に、資本金が160百万円増加、資本剰余金が160百万円増加、自己株式の処分により626百万円増加したことが要因であります。

(訂正後)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、45,599百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1,415百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が1,508百万円増加、受取手形及び売掛金が1,688百万円減少、機械装置及び運搬具が272百万円減少、工具、器具及び備品が684百万円減少したことが要因であります。

負債総額は37,820百万円となり、前連結会計年度末と比較し、2,252百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が1,575百万円増加、その他流動負債が420百万円減少、長期借入金が3,001百万円減少、リース債務が188百万円減少したことが要因であります。

純資産は7,779百万円となり、前連結会計年度末と比較し、836百万円の増加となりました。これは主に、資本金が160百万円増加、資本剰余金が86百万円増加、自己株式の処分により626百万円増加したことが要因であります。

【添付資料7ページ】

3.四半期連結財務諸表

(1)四半期連結貸借対照表 ※純資産の部

(訂正前)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,037 | 1,198 |
| 資本剰余金 | 935 | 1,096 |
| 利益剰余金 | 351 | 484 |
| 自己株式 | △626 | △0 |
| 株主資本合計 | 1,698 | 2,779 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 83 | 77 |
| 為替換算調整勘定 | 1,721 | 1,503 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △131 | △127 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,674 | 1,454 |
| 非支配株主持分 | 3,569 | 3,545 |
| 純資産合計 | 6,942 | 7,779 |
| 負債純資産合計 | 47,015 | 45,599 |

(訂正後)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,037 | 1,198 |
| 資本剰余金 | 935 | 1,021 |
| 利益剰余金 | 351 | 559 |
| 自己株式 | △626 | △0 |
| 株主資本合計 | 1,698 | 2,779 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 83 | 77 |
| 為替換算調整勘定 | 1,721 | 1,503 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △131 | △127 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,674 | 1,454 |
| 非支配株主持分 | 3,569 | 3,545 |
| 純資産合計 | 6,942 | 7,779 |
| 負債純資産合計 | 47,015 | 45,599 |

【添付資料 10 ページ】

3.四半期連結財務諸表

(3)四半期連結財務諸表に関する注意事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(訂正前)

当社は、平成 29 年5月 11 日開催の取締役会決議に基づき、平成 29 年6月 22 日付で、東プレ株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式 586,200 株の発行及び第三者割当による自己株式 1,004,900 株の処分を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が 160 百万円、資本準備金が 160 百万円増加、自己株式が 626 百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が 1,198 百万円、資本剰余金が 1,096 百万円、自己株式が 0百万円となっております。

(訂正後)

当社は、平成 29 年5月 11 日開催の取締役会決議に基づき、平成 29 年6月 22 日付で、東プレ株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式 586,200 株の発行及び第三者割当による自己株式 1,004,900 株の処分を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が 160 百万円、資本準備金が 86 百万円増加、自己株式が 626 百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が 1,198 百万円、資本剰余金が 1,021 百万円、自己株式が 0百万円となっております。

以上